

ビジネスの夢を共に育む

DIG

plus

創刊号

2025.6



アンケート
ご協力で

DIGグッズを
プレゼント!



DIG 始動

税理士法人グループの
新たな挑戦

特集 新社名「DIG」に込めた想いと、次のステージへの挑戦

新社名「DIG」に込めた想いと、次のステージへの挑戦

社名変更の背景

社外報プロジェクト：以後「PJ」) まず、社名を変えた理由を教えてください。

代表) 去年は税理士法人 Beso との合併や東京事務所の新設など、グループにとって大きな変化がありました。規模が大きくなり、若いメンバーも増え、「九州ぶっちぎり No.1 の会計事務所」から「日本を代表する会計事務所グループ」を目指すようになったんです。そのためには、僕ららしさを整理する必要があって、昨年 10 月にブランディングプロジェクトを立ち上げました。その中で自分が考える「らしさ」とメンバーの考えが一致して、新しい名前でも再出発するのがベストだと思ったのがきっかけですね。

PJ) 「アーリークロス」という名前がなくなることに寂しさはありませんでしたか？

代表) 僕の好きな言葉に「目的地に行くためには、ここにはいてはならない」というのがあって、「アーリークロス」という名前にはもちろん愛着がありましたが、もっと上を目指すためには名前も新しくした方がいいと考えました。

PJ) もともと「アーリークロス」にはどんな想いが込められていたんですか？

代表) 前身に「アーリークロス会計事務所」があって、サッカー用語から取ったんです。「お客様に最速のパスを届ける」という意味を込めています。ただ、スピード感だけでなく本質的な価値を提供したいと思ったことも変更の理由の一つです。



PJ) グループから『株式会社アーリークロス』が卒業する理由は何ですか？

代表) 『株式会社アーリークロス』は企業型確定拠出年金 (DC) 支援をしています。全国展開していく中で、一つの税理士法人グループとしての色がついていると動きづらいと考えました。日本全体の会計事務所のためにブランドを明確にするためにも、今回グループから独立する形になりました。

PJ) 3 月にプレスリリースがありましたが、社名変更後の反応はどのようなものでしたか？

代表) 多くの知人や友人から連絡があり、「カッコいい名前だね」と言われました。違和感があるという声もなく、僕らしい名前を選ぶことができたなと感じています。

DIG 命名までのプロセス

PJ) 新しい社名「DIG」はどんなプロセスで決まりましたか？

代表) 社名を決めるにあたり、外部の専門家だけでなく、社内メンバーの意見も大切にしました。社内アンケートを取ったり、プロジェクトチームで何度も話し合って決めました。僕自身はユニークさや意味合いを重視していましたが、アンケートでは「言いやすさ」「伝わりやすさ」「親しみやすさ」を求める声が多かったですね。総合的に見て「DIG」が一番しっくりきました。社内外でも自然に「ディグ」という呼び方が定着しつつあり、僕らしさがよく表現できたと感じています。

創業から現在までの変遷

PJ) 個人事務所としての創業から今までを振り返ってみたいのですが、いかがですか？

代表) 小西公認会計士事務所 → 税理士法人アーリークロス → グループ企業の拡大 → DIG グループと、まるで出世魚のように進化してきたなと思います。個人事務所として始めた頃は、「自分の力だけで中小企業やベンチャーを支援したい」という気持ちでしたが、進めていくうちに支援を求めている人が非常に多いことを実感しました。

そこから組織化を進め、法人化して複数のグループ企業を立ち上げるほどに成長できました。今では全国にクライアントがいて、社員も 160 人を超えています。当初はここまでになるとは思っていませんでしたが、僕たちのサービスを必要としてくれる人がいる限り、成長を続けるのが誠実な姿だと思っています。

今後の展望

PJ) 今回の社名変更と一緒に取り組みたいことは？

代表) 既存のエリアは引き続き拡大します。新卒採用も 3 年目になり、若いメンバーの成長も大きな鍵です。それに加えて東京事務所の拡大も重要です。東京にしかない案件や大きな仕事も多いので、日本を代表するグループになるためには東京での業務拡大が必須です。また、生成 AI を使ったコンサルティングや業務効率化など新しい領域にもチャレンジしていきます。すでに社内で GPT 系ツールやアプリ構築支援システムを試験的に使っています。目標は「日本を代表するグループ」だけでなく、「テクノロジーを駆使して顧客満足度を高める最強の組織」です。会計や税務の枠を超え、企業にとって最も身近な相談相手になりたいですね。

DIG 税理士法人
代表社員 / CEO
小西 慎太郎

熊本県出身。

慶應義塾大学 経済学部在学中に公認会計士試験に合格し、大学卒業後はあらた監査法人 (現: PwC Japan 有限責任監査法人) で外資系金融機関の監査業務に従事。

2012 年に独立し、小西公認会計士事務所を開業した。2018 年には税理士法人アーリークロスを設立し、代表社員に就任。従業員数 150 名超、全国 7 拠点、9 社のグループ企業を有するまでに組織を拡大させる。2025 年 5 月に DIG グループに社名を変更。

PJ) 個人的なマイブームはありますか？

代表) 最近は登山にはまっています。今年も 6 つの山に登りました。「日本 100 名山」を 50 歳までに全制覇するのが目標です。登山はリフレッシュにもなるし、景色が最高です。運動した後の食事が特に美味しいですね。

読者へのメッセージ

PJ) 最後に、読者へメッセージをお願いします。

代表) 社名は変わりましたが、「本質的な課題解決を深掘りする」という姿勢はこれまで通り変わりません。新しい名前でも再出発する僕らを引き続き応援よろしくお願いします。AI 活用など新しい取り組みも積極的に進めますので、ご意見やアイデアがあればぜひ教えてください。「DIG」は企業の課題を掘り起こして新しい価値を生む、そんな意思表示です。新しい看板のもと、皆さんと一緒に成長していきたいと思っています。

Keep Innovating
日々、革新し続ける。





企業理念

日々、革新し続ける。
Keep innovating

MISSION

ワクワクする未来を共に創り、
次世代につなぐ

VISION

日本を代表する
会計事務所グループを創る

VALUE

ATI（圧倒的当事者意識）常にATIを持って行動します

信頼 長期的な信頼構築を第一に行動します

スピード スピードはそれだけで価値を持つと考え、
常にスピード感を持って行動します

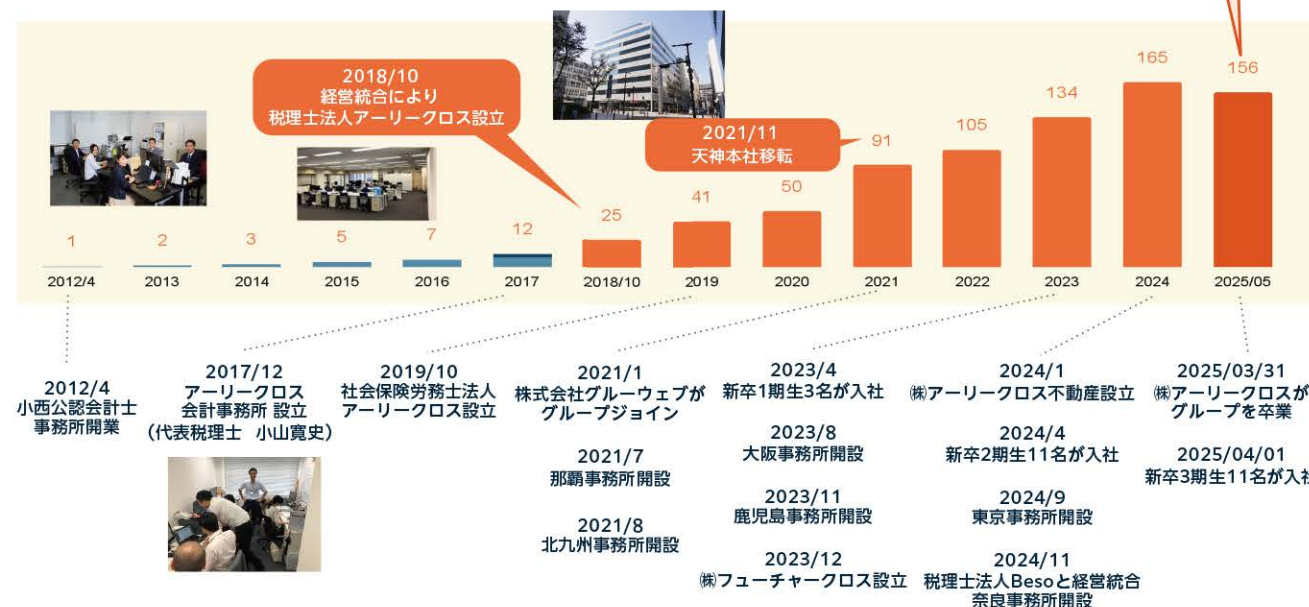


これまでのDIGの歩み

法人設立から6年で従業員数150名超。

会計事務所規模ランキング 全国約3万事務所中57位。

2025/05
アーリークロスグループから
DIGグループへ
社名変更



DIGで何ができるの？

1 税務と労務の
ワンストップサービス

2 相続・事業承継・事業再生・DX等
より高度な専門領域まで

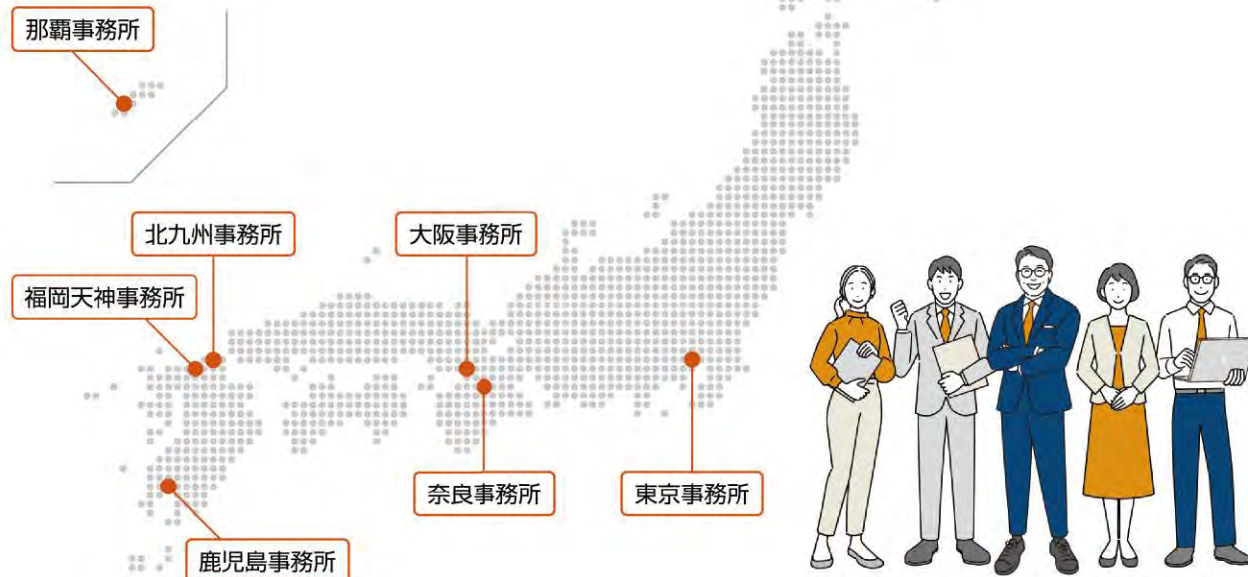
3 グループ会社との連携により
周辺領域もカバー



総合力によって
経営のありとあらゆる課題に対し、
付加価値の高いご提案が可能



拠点とグループ会社について



拠点

福岡事務所（本店）…〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4丁目3-30 天神ビル新館
 東京事務所…〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目10-11 芝大門センタービル 10F
 大阪事務所…〒530-0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地1-13-22 WeWork内
 奈良事務所…〒633-0001 奈良県桜井市三輪680-3
 北九州事務所…〒802-0003 福岡県北九州市小倉北区米町1-2-26 日幸北九州ビル8階
 鹿児島事務所…〒892-0844 鹿児島県鹿児島市山之口町2-30 鹿児島第一生命ビルディング8階
 那覇事務所…〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地2-22-12 久茂地UFビル801号室
 天神事務センター…〒810-0801 福岡県福岡市中央区天神4丁目2-31 第2サンビル5階

DIG グループ

DIG税理士法人…税務顧問・経営コンサルティング等
 DIG社会保険労務士法人…労務顧問・給与計算代行等
 DIG行政書士事務所…相続手続き・補助金の申請代行
 DIG不動産株式会社…不動産売買全般
 DIG M&A株式会社…M&Aアドバイザリーサービス
 DIGコンサルティング株式会社…財務コンサルティング等
 DIG合同会社…グループ各社の管理業務・経営支援
 小西公認会計士事務所…法定監査・任意監査
 株式会社グルーウェブ…WEBマーケティング支援・HP制作
 株式会社フューチャークロス…人材紹介・採用コンサルティング

お客様をサポートするDIGの専門チーム



税務コンサルティング部（通称：税コン）

主に中小企業の財務分析や経営戦略の提案を行い、企業の成長を支援する部署です。収益性や資金調達、リスク管理の最適化はもちろん、経営者ご自身やご家族の相続対策にも力を入れ、事業と資産の両面から企業価値の向上をサポートします。事業承継や個人資産の保全・活用も含めた多面的なご提案が可能です。

税務オペレーション部（通称：税オペ）

クラウド会計ソフト等を用いて、顧問先のお客様の経理業務を代行し、月次決算や税務申告をサポートします。様々な業種・規模のお客様を担当します。



事業承継ソリューション部（通称：承継）

事業承継の時期を迎えた会社オーナーのお客様をクライアントとし、M&A や組織再編といった高難易度の税務コンサルティングを中心に、企業の次世代へのスムーズな引き継ぎと発展を総合的にサポートします。複雑な税制や制度改正にも迅速に対応し、最適なソリューションを提供しています。



財務ソリューション部（通称：財ソ）

財務分析に基づく経営改善提案や資金調達支援を駆使し企業を支援します。また、DXの面から経理業務の改善とツールを活用しながら、継続的な支援を行います。



DIG合同会社

DIG グループの総務・労務・人事・採用・広報・システム管理などを行い、従業員が働きやすい環境作りや社外への情報発信などを行います。



DIG社会保険労務士法人

顧問先のお客様に対し、社会保険や労働管理に関する各種手続きの代行、労務+経営改善のコンサルティング、IT を活用した勤怠・給与などの業務フロー効率化などの支援を行います。



株式会社グルーウェブ

ウェブ制作およびマーケティングを、専門会社が高いレベルでご支援します。戦略的なウェブマーケティングで企業の認知度や売上アップを行います。



社外報リニューアルプロジェクト奮闘記

＋リブランディングと社外報のリニューアル



リニューアルプロジェクトメンバー同
(左から辻、静野、瀧口、田中、金、野崎、森山)

当社の社外報『月刊アーリークロス』は、税理士法人としての専門知識の発信と顧問先様とのコミュニケーションツールとして親しまれてきました。しかし、創刊当初に比べ、弊社の事業領域やサービス提供エリアは大きく広がり、クライアントの数や規模、業務提携先も拡大しています。そこで、この度の社名変更を機に社外報もリブランディングを行い「より手に取りたくなる」「より有益な情報を得られる」社外報へとリニューアルする運びとなりました。

リニューアルプロジェクトは本年2月に発足し、約3ヶ月間にわたる議論と試行錯誤を重ねてきました。

リニューアルプロジェクト 創刊号までのスケジュール

- 2月 4日 プロジェクト立ち上げ、現状分析
- 2月13日 ペルソナ決定、役割分担
- 2月18日 コンテンツ決め、印刷会社選定
- 2月27日 予算案提出、社名変更告知対応協議
- 3月 7日 現行の社外報最終号・創刊号日程確定
- 3月18日 創刊号のコンテンツ確定
- 3月25日 創刊号の記事進捗確認、社外報名称決定！

特に注力したのは「ターゲットペルソナの再定義」と「コンテンツの見直し」です。「当社グループとクライアント様とのつながりが感じられる、届くのが楽しい月刊誌を作る」という理念のもと、多様なニーズに応える情報誌を目指しました。

議論の中で最も白熱したのは「誰に何を届けるか」という点でした。従来の「契約先への情報提供」という枠を超え、「経営者」「経理担当者」「個人事業主」など、複数のペルソナを設定。それぞれに刺さる情報をバランスよく配置する編集方針を採用しました。

また、従来のメール配信中心から、手に取って読める印刷物へのシフトも大きな変更点です。「メールはなかなか見てもらえない」という課題があり、「毎号有用な情報が掲載されていて届くとワクワクして開きたくなる、知見が広がる月刊誌」と思ってもらえるような質感とコンテンツを追求したいと思いました。

リニューアルのポイント \ Point! /

- ・ターゲットを明確化（経営者、経理担当者など）
- ・質感を高めた印刷物への転換
- ・配信方法の変更
- ・デザインの変更
- ・コンテンツの充実（8 コンテンツ、8 ページ構成）
- ・情報の厳選と質の向上

＋新社外報『DIG+』への想い

『DIG+』は、私たち DIG グループが新たな視点や付加価値を皆さまと共有してコミュニケーションするために発行する社外報です。

“DIG”という社名には、深く掘り下げて新しいアイデアや可能性を見つけ出す、という私たちの姿勢が反映されています。そこに“+”を組み合わせることで、新しい価値や発見をプラスしてお届けしたい、という想いを込めました。

『DIG+』が皆さまにとって有意義な情報を得る場となり、新たな共感やコラボレーションが生まれることを願っています。

＋社外報リニューアルプロジェクトメンバー紹介

全社対象にプロジェクトメンバーを公募し、様々な部署からメンバーが選ばれました。

紙面作成や広報のプロフェッショナルだけでなく多様な経験と知識をもつメンバーで構成されています。

コンテンツはもちろんのこと、毎月の発行までのスケジュールなども効率化できるよう、1年間かけて以下のメンバーでリニューアルプロジェクトを推進していきます。

税務コンサルティング部

瀧口 駿介

プロジェクトリーダー・予算担当

『DIG +』を通じて、クライアント様とワクワクする未来を共に創れたらと思っています。旬な情報をお届けするだけでなく、読み物として面白い情報誌を目指しておりますので、皆様のご意見ご要望お待ちしております。



経営企画・広報部

辻 文乃

デザイン担当

リニューアルに伴い専門的な内容が多くなりましたが、難しいことでも分かりやすく伝わるデザインを心がけます。ぜひ手にとって興味の湧く記事から読んでもらいたいです。



SPD 部

金 承鎬

デザイン担当

これまでの社外報は主に情報を伝えることを重視し、「新聞」に近いイメージでお届けしていました。今回、新しい試みとして、美容室やカフェなどのお洒落な空間にさりりと置いてあっても思わず手に取りたくなるような、本や雑誌のようなデザインを目指しました。短い隙間時間にパッと目に入って、1～2 ページだけでも読んでいただけるものにして行きたいと思っています。



経営企画・広報部

森山 健斗

コンテンツ企画担当

社外報のリニューアルを通じて、DIG の魅力や専門性をより多くの方に伝えられるコンテンツを作っていきます。読者の皆さまにとって、有益で楽しめる情報をお届けできるよう努めてまいります！



税務オペレーション部

野崎 智絵美

コンテンツ企画担当

DIG グループに関わるすべての方のための情報誌にしていきたいと考えております。まずは気になるコンテンツ部分だけでも読んで頂けると嬉しいです！ご意見、ご質問お待ちしております。



財務ソリューション部

田中 滯

コンテンツ企画・

印刷会社選定担当

チーム全員がアイデアを持ち寄り、意見を出し合って、より良いものにしていこうと日々力を合わせています。より親しみやすく、読みやすいものを目指して工夫していますので、たくさんの方々に手に取っていただけると嬉しいです！



財務ソリューション部

静野 文香

コンテンツ企画・

アンケートフォーム作成担当

『DIG +』をクライアント様と当社だけでなく、クライアント様同士でもコミュニケーションが取れるようなコミュニティとして、共に育てていきたいと思っています。毎号アンケートフォームをご用意しますので、記事に関するコメントや「うちではこうしているよ」という工夫などを投稿いただけますと幸いです。「つながり」を大切に、お読みくださるクライアント様や関係者の方々と一緒に新しい社外報『DIG +』を作っていければと思います。



ここからは、社外報プロジェクトチームの活動の一端をご紹介します！

まずは、“どんなイメージにする？”というところからスタート。メンバーが普段読んでいる雑誌も教えあったのですが、今まで知らなかった一面を知るワクワク感がありました。スケジュールやコンテンツ案を Google スプレッドシートにまとめる作業中。共同編集できるので全員で同時に情報を入力できて便利です。



写真は会議の様子。リモートメンバーもいるため会議はハイブリッド開催です。

創刊号の記事作りはコンテンツごとに担当を割り振り、それぞれが記事を作成します。今号の代表への取材もプロジェクトチームで行いました。インタビューのノウハウが全くなかったため、録音はどうする？書き起こしはどのツールを使う？など試行錯誤しながら進めました。



\\ これからの DIG + にご期待ください!! //

DIGグループオフィスツアー



START 東京事務所



東京事務所は、東京の主要ビジネスエリアのひとつ、浜松町・芝大門エリアにあります。変化の早い時代に合わせた柔軟なサービスと、新しい価値の創出を大切にしています。

奈良事務所



奈良県桜井市三輪に拠点を構える奈良事務所は、歴史と自然が息づくこの地で、伝統と革新を融合させた税務サービスを提供しています。

大阪事務所



大阪拠点は、スマートなオフィス空間「WeWork 御堂筋フロンティア」にあります。他業種とのつながりや新しい発想が自然と生まれるのも魅力です。

福岡事務所(本店)



北九州事務所

JR・モノレール・バスいずれの駅からも近く、北九州市内はもちろん行橋市や下関市などの近隣エリアからもご来所いただきやすい立地です。



2 階受付



6 階執務室



セミナー室



カフェスペース

2 階の受付ロビーでは、お客様の著書や多彩なパンフレットを展示しています。会議室へ続く通路には、弊社が受賞した賞状や、スポンサーとして応援しているチームのポスターなどを展示しております。お通りの際にはぜひご覧いただき、私たちの取り組みや地域・社会への関わりを感じていただければ幸いです。

天神事務センター



福岡事務所（本店）より徒歩 3 分の場所にあります。執務室の中にはランチや休憩などで利用できるカフェスペースと WEB 会議や集中して作業できるブースがあります。

鹿児島事務所



鹿児島の交通の中心地である鹿児島中央駅と鹿児島一の繁華街天文館の間に位置しています。また、高見馬場電停の目の前という好立地です。

那覇事務所



海まで車で 5 分、モノレール駅から徒歩 5 分でご来所いただけます。8 階の開放的な事務所で見晴らしも抜群なのでぜひお越しください！



NEXT ISSUE

次号以降も皆様に価値のあるコンテンツをお届けします

ごあいさつ

この度、弊社の社外報をリニューアルし、より実践的で幅広い情報をお届けすることとなりました。経営環境が目まぐるしく変化する中、企業は財務や DX だけでなく、税務や労務、事業再生や相続といったさまざまな課題に対応する必要がでてきました。そこで、本社外報は、「未来を共に創っていく経営のヒント」として、経営者の方々だけでなく、各企業の従業員等ステークホルダーの方々にも役立つ実践的やノウハウ、最新の情報を提供する場として生まれ変わります。単なる知識の提供にとどまらず、具体的な事例や実務に即した情報等をお伝えすることで、本社外報が少しでも未来を創っていくツールの一部としてお役に立てると幸いです。

コンテンツ例

- ✦ **税務・財務のノウハウ**
最新の税制改正、節税対策、財務戦略のポイント
- ✦ **経営のヒント**
経営改善・成長戦略・事業再生の成功事例や実践的なアドバイス
- ✦ **データでみる経営・投資情報**
最新の経済・業界データをもとにした分析と投資戦略
- ✦ **補助金・助成金情報**
活用できる最新の補助金・助成金情報と申請のポイント
- ✦ **クライアント紹介（対談形式）**
経営者や専門家の対談を通じたリアルな経営ノウハウの共有
- ✦ **おすすめの DX ツール・業務効率化**
生産性向上に役立つ DX ツールや業務改善の実践例
- ✦ **Q&A コーナー**
読者の皆様の疑問に専門家が回答する実務相談コーナー
- ✦ **ほっとするコンテンツ**
読者の皆様がリラックスできるコラムやエンタメ情報

相

続

豆

知

識

1. 相続税の基礎控除額をご存知ですか？

相続税には「基礎控除額」があり、相続人の人数によって金額が変わります。「3,000 万円 + 600 万円 × 法定相続人の数」が非課税ラインです。財産総額がこの金額以下なら、相続税がかからない場合も。

2. 現金だけでなく、不動産や車も課税対象！

相続税は現金だけでなく、不動産・自動車・有価証券などすべての財産が課税対象になります。日ごろから財産リストを作り、相続の準備をしておくで安心です。

3. 小規模宅地等の特例で節税も可能

一定条件を満たせば、自宅の土地（小規模宅地）の評価額が最大 80% 減額される特例があります。家族がそのまま住み続ける場合などは大きな節税につながることも。

他にも詳しく知りたい相続のポイントがありましたら、お気軽にご指定ください！



ちょっと役立つ、ちょっと気になる情報をピックアップ!

Seminar セミナー情報

今月は鹿児島開催の2つのセミナーをご案内します

「ビジネスを進めるための税金・会計・法律のイロハ」

参加費無料

【日時】2025年6月13日(金) 18:30 ~ 20:00

【会場】鹿児島 mark MEIZAN

「起業したい、ビジネスを拡大させたい」といった皆さまに、
税理士事務所と法律事務所が共同でお届けする90分間!

<お申込み・お問合せ>

TMI 総合法律事務所 福岡オフィス

TEL.092-402-1120

seminar_fukuoka@tmi.gr.jp

「鹿児島発! AI 時代に取り遅れない! 今こそ始める
クラウド DX 戦略!!」

参加費無料

【日時】2025年7月23日(水) 14:00 ~ 16:30

【会場】城山観光ホテル 5 階ルビー

鹿児島の地域課題をデジタルの力で解決し、地域に根ざ
した DX を実現させるためのヒントを、実例とともにご
紹介いたします。

<お申込み・お問合せ>

社会保険労務士法人

HR Trust

TEL.099-208-1077

お申し込みは
こちら▶



Recruit

一緒に働く仲間を探しています! ご応募お待ちしております

現在、当法人では新たな仲間を募集しております。ご紹介頂ける方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡ください。
業界経験の有無にかかわらず、意欲ある方のご応募をお待ちしております。

【中途採用】

東京・大阪・奈良・福岡・北九州・鹿児島・那覇の7拠点で募集中

【新卒採用】

26 卒新卒採用説明会実施中! 27 卒長期インターン募集開始しました!

採用サイト▼



Consult

相談サービス強化中! 事業戦略や資産活用等のご相談承ります

法人・個人を問わず、経営に関する様々な悩みを税務・財務、労務の専門家がワンストップで解決します。

【ご相談例】

◆事業戦略関連【相談件数増加中!】

- ・ M&A・買収・事業譲渡の検討
- ・ 法人設立・資金調達
- ・ 会社の株価評価

◆資産活用関連

- ・ 相続・贈与の事前対策
- ・ 遊休不動産の売却・活用
- ・ 生命保険の見直し
- ・ 事業承継プランニング

秘密厳守でご相談に対応いたします

お問合せは担当者または
こちらから▶



読者アンケートのお願い

【今月の質問】

- 社名に込めた想いは何ですか?
- 今後取り上げてほしいテーマは?

ご回答
フォームは
こちら▶



「もっと読みたくなる DIG +」を目指しています!
ご意見・ご感想をぜひお聞かせください。

ご回答頂いた方の中から
抽選でDIGグッズを
プレゼント!

